

こだま Q&A



Q70

疾患別検査ガイドで推奨している2次検査項目を検査報告書に出力できると聞いたのですが、どのように印字されるのでしょうか。

A70

検査データによって疾患別検査ガイドで推奨される2次検査項目を案内しております。印字イメージは下図をご参照ください。

『甲状腺疾患2016』から	甲状腺セットの結果に応じて、TRAb（第3世代）、抗Tg抗体、抗TPO抗体の検査を推奨します。
『貧血2016』から	末梢血液一般の結果に応じて、網状赤血球数、フェリチン、ビタミンB12、葉酸の検査を推奨します。

<印字例>推奨2次検査項目の報告イメージ (甲状腺疾患2016より)

検査項目	基準範囲	検査結果
TSH	0.34~5.60 μU/mL	TSH(S) 0.33 ↓
Free T ₃	2.50~3.90 pg/mL	Free T ₃ (S) 4.00 ↑
Free T ₄	0.61~1.12 ng/dL	Free T ₄ (S) 1.13 ↑
TRAb(第3世代)	2.0未満 IU/L	TRAb(S) A
抗TgAb	28未満 IU/mL	TgAb(S)
抗TPO Ab	16未満 IU/mL	TPoAb(S)

【関連項目】
TRAb(第3世代) B

<印字例>では、TSH↓、FreeT3↑、FreeT4↑の検査結果よりバセドウ病(未治療)と類似疾患の無痛性甲状腺炎や亜急性甲状腺炎などの鑑別に有用な**推奨2次検査項目案内**として**TRAb(第3世代)**が印字されています。

この推奨2次検査項目案内はご希望医療機関のみとなっておりますので、ご要望の際はコールセンター又は担当営業員までお申し付けください。

〔参照〕臨床検査センターインフォメーション 平成28年9月21日 NO.2016-41_新規
お問合せ： ☎代表 0120-14-7191(フリーダイヤル) / 082-247-7191(ダイヤルイン)



きゅつちボール

今年、日本臨床検査技師会では「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」、さらに全国共通カリキュラムを適応した「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」も開催しております。この講習会は、臨床検査技師が検査説明・相談実施に必要な知識及び技術を習得しチーム医療へ参画できるように教育を行います。当検査センターからも検体採取等に関する講習会及び検査説明・相談ができる技師育成講習会に参加しております。

これからは、検査技師も検査室で検査をするだけでなく、医療機関様に出向いても活躍できるようにならないといけないと痛感しております。今回、講習で学んだことを実践していけるよう努めてまいります。

前 かをり (検査科原価管理担当科長 兼 細菌係・滅菌係主任)

広報委員
谷敷 圭美 / 亀石 猛 / 橋本 健 / 藤井 ひとみ / 田中 洋子 / 初岡 博 / 高磨 潤